



## 平泉小学校

☎46-22002

## 長島小学校

☎46-22003

## 平泉中学校

☎46-22005

### 新たな年の幕開けに

多くの行事や体験を通して、285人一人一人が成長の足跡を残した2学期を終え、子どもたちは長い冬休みを満喫しています。新年を迎え、新たな気持ちで今年の目標に向かって歩み始めています。



6年生の指導の下練習に励む4、5年生

ことでしょうか。

2学期最後の児童朝会では、児童会執行部から冬休みのスローガンや休み中の過ごし方についての発表がありました。児童会で決めた冬休みのスローガンは「計画的に学習して、きまりを守り、健康で、安全に過ごす冬休みにしよう」です。一人一人が家庭や地域の一員として、ルールやマナーを守り、安全で有意義な冬休みにしてほしいと思います。



児童会執行部の発表

冬休みは、各地区で地域学習や地区行事が行われます。平泉の良さを肌で感じる良い機会です。子どもたちにたくさん声をかけていただければ幸いです。

### 作りたてのおいしい給食



平成29年5月に実施した「青空給食」

「おいしい給食、ごちそうさまでした」今日も感謝の声が給食室に届きます。子どもたちにとって、毎日の給食は学校生活の大きな楽しみです。長島小では、安全でおいしい給食を、調理員の方々が担当しています。衛生管理と健康管理に細心の注意を払い、調理をしています。



細心の注意を払って調理をしています

また、栄養バランスや味付け、彩りに加え、できたての食事を子どもたちに届けようと、作業手順や時間を考慮しています。さらに、季節感が伝わるように、地元で採れた安全で旬な食材を使い、四季折々の味を味わってもらえるよう心掛けています。

長島小ならではの給食もあります。各学年から希望を募った「お楽しみ献立」。嘔む回数が多くなる食材を使用した「かむカムデー」。給食室特製のお弁当での「青空給食」など。

### 心の健康とからだの健康

2年生を対象として、自らの健康と生命について考える機会を2つ設定しました。

11月30日のヘルスアップイベント(献立作り、試食、健康相談)では、成長期にある中学生自身が、食事と健康の関わりを知る時間となりました。「自分の生活を見直すことができました。一日三食バランスよく食べられるように心掛けていきたいです」(安部凜さん)。



ヘルスアップイベント

「塩分を抑えた食事や、体に良い食事について学べたので、これから家でも生かしていきたいと思いました」(葛西琉聖さん)。

12月13日の性に関する講話会では助産師の黒澤真澄さん(葛西琉聖さん)。



講師の黒澤真澄さん

3学期には薬物乱用防止教室を行います。平泉中では、心とからだの両面から健康を維持していくるように、保健の学習を進めています。

### ふるさとオリンピックピア17バドミントン大会開催

12月3日、平泉中学校体育館を会場にバドミントン大会が開催されました。

9行政区から、10チーム約120人が参加して行われました。

予選リーグでは3つのリーグに分かれ、その後各1位のチームが決勝リーグに進出。白熱した試合が続いた結果、Aリーグは12区、Bリーグは7区、Cリーグは18区が決勝リーグへと勝ち進みました。

決勝リーグは総当たりで戦い、接戦を制し全勝した7区が見事優勝を飾りました。

大会結果は次の通りです。

- ▽優 勝 7 区
- ▽準優勝 12 区
- ▽第3位 18 区



大勢の人が参加したバドミントン大会

### 町内壮年ソフトバレーボール大会開催

壮年ソフトバレーボール大会は12月10日、平泉中学校体育館で開催されました。今年で32回を数える同大会は6行政区から6チーム約60人が参加し行われました。

予選リーグは2つのリーグに分けて、各上位2チームが決勝トーナメントに進出。Aリーグでは8区・12区、Bリーグでは2区・11区が勝ち進みました。

決勝トーナメントでは、全試合がフルセットまで持ち込む緊迫した試合で見事8区が初優勝を果たしました。

大会結果は次の通りです。

- ▽優 勝 8 区
- ▽準優勝 12 区
- ▽第3位 2 区・11 区



熱戦が繰り広げられたソフトバレーボール大会

### 第3回栗登二平スポーツ交流事業伊豆沼・内沼チャレンジウォーキング開催

栗原市・登米市・一関市民と平泉町の健康づくりと交流の活性化につなげるため「伊豆沼・内沼チャレンジウォーキング2017」が、宮城県伊豆沼・内沼で開催されました。

交流事業には4市町合わせて109人の参加があり、そのうち当町からも9人の参加がありました。ウォーキングのコースは、自分の体力に合わせて参加できるように、内沼1周(約5キ)、伊豆沼1周(約14キ)、チャレンジコース(約19キ)の3つに分かれて実施されました。参加者たちは12月の冷たい風が吹きしきる中、美しい伊豆沼と内沼の自然に触れ合いながらウォーキングを楽しみました。



美しい自然を見ながらのウォーキング

## スポーツ安全保険に加入しませんか？

スポーツ中にはけが以外にも、人や物へ損害を与えるという事態も考えられます。組織で保険に加入し、万が一の場合のトラブルを防ぐことも安全対策の一つといえます。

スポーツ団体の多くが利用している保険の一つに、公益財団法人スポーツ安全協会の「スポーツ安全保険」があります。全国の約1,000万人が加入している保険で、少年団に限らず、アマチュアのスポーツ活動、子ども会、文化活動、ボランティア活動を行う団体も加入できます。

団体の構成員が4人以上であれば加入でき「傷害保険」と「賠償責任保険」を一括契約できます。

中学生以下の場合、1人当たり年額800円からの比較的安価な掛け金で加入でき、十分な補償を得られる保険です。

詳しくは、平泉町体育協会(町教育委員会内)に資料、パンフレットがありますのでお問い合わせください。

#### ◎問い合わせ先

公益財団法人スポーツ安全協会  
岩手支部 ☎019-648-0400

